

## 【使用する上での注意事項】

Rev 1.0

- HIDでの接続(USB dongle含む)時、通信圏外(約10m)であってもあたかも正常に通信したような状態になるが実際には通信していない現象が発生する場合があります。

これはHIDでご使用の場合、正常にデータが届いたかどうかを確認する信号のやりとりを行っていないため発生する現象でこの他の機種でも発生する現象となりますのでご了承ください。

HIDで接続時は、できるだけ出力データが見える所でご使用頂くことをお勧め致します。

- ペアリングが切れている状態でCODE39の12桁のバーコード読むと、最ペアリング状態に突入し、データが送信されませんのでご注意ください。

(受信機用のUSB dongleとペアリングする際に読み込むバーコードがCODE39の12桁となっているため、ペアが外れている状態でこのバーコードを読んでしまうと再ペアリングが始まってしまいデータは送信されません)

ご使用の場合で、ペアリングが切れている場合は、CODE39の12桁以外のバーコードを読むか、トリガースイッチ長押しにてペアリングを確立してからCODE39の12桁のバーコードは読むようにしてください。

上記が面倒だと思われる方は、下の3つのバーコードを読んでペアリングの接続が自動で切れない設定を行ってください。(但し、この設定を行うとバッテリー充電の減りが早くなりますのでご注意ください。また、下の3つのバーコードは、ペアリングを行った後で読ませてください。)



設定開始



自動切断時間無効



設定終了

- バーコードを読まずトリガースイッチをダブルクリックすると『Enterキー』を押した時の信号が送信されてしまいますのでご注意ください。

(以前からご使用のお客様については上記現象は発生しない場合があります。最近追加された機能となります。)

機能追加の理由: iPhoneにてソフトキーボードをスキャナを使って出したいという要望が多数あったためにこの機能が追加されております。

ご了承の程、よろしくお願い致します。